ケナガエサカキ

科名	ツバキ
学名	Adinandra yaeyamensis
別名	

区分	木本類
分布	西表島、石垣島
葉の形	卵形、さかさ卵形
葉の縁	鋸歯
葉の先	鋭形

葉の種類	単葉
葉の付方	互生
葉の基部	漸尖形
実の種類	液果
花・萼色	淡い紅色

説明

高さ7mに達する常緑の小高木です。葉は互生し革質、卵形で葉の先は鋭形、不明瞭な鋸歯があり、長さ5-9㎝、幅2-3.5㎝です。葉の表面は暗緑色、裏面は淡緑色で毛があります。花の色は淡い紅色です。実は液果で球形または卵形で長さ7㎜、散らばって毛が生えており、実の先には花の柱が残っています。西表島、石垣島のみに生育する固有種です。